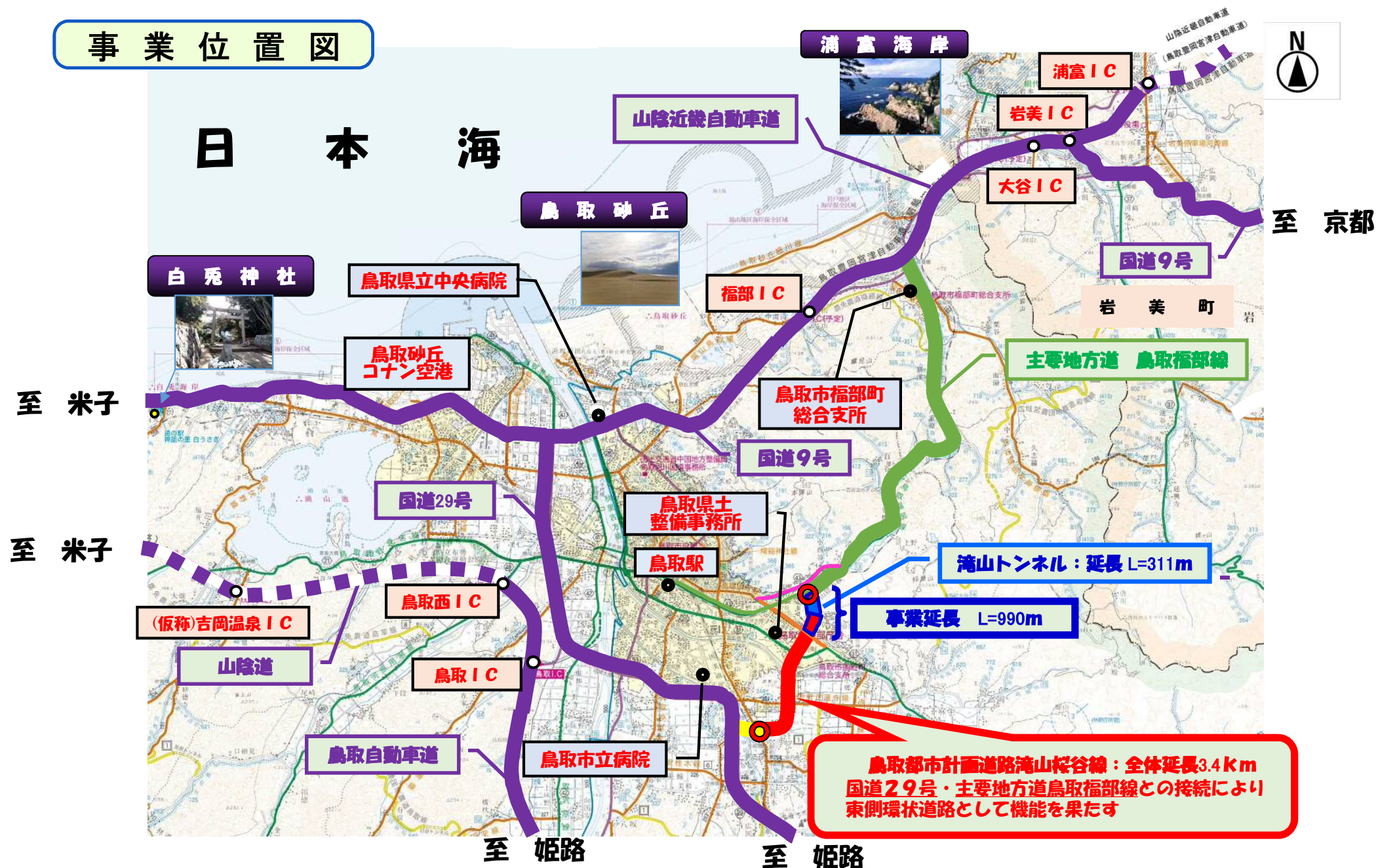


第29回 全国街路事業コンクール応募資料

様式1

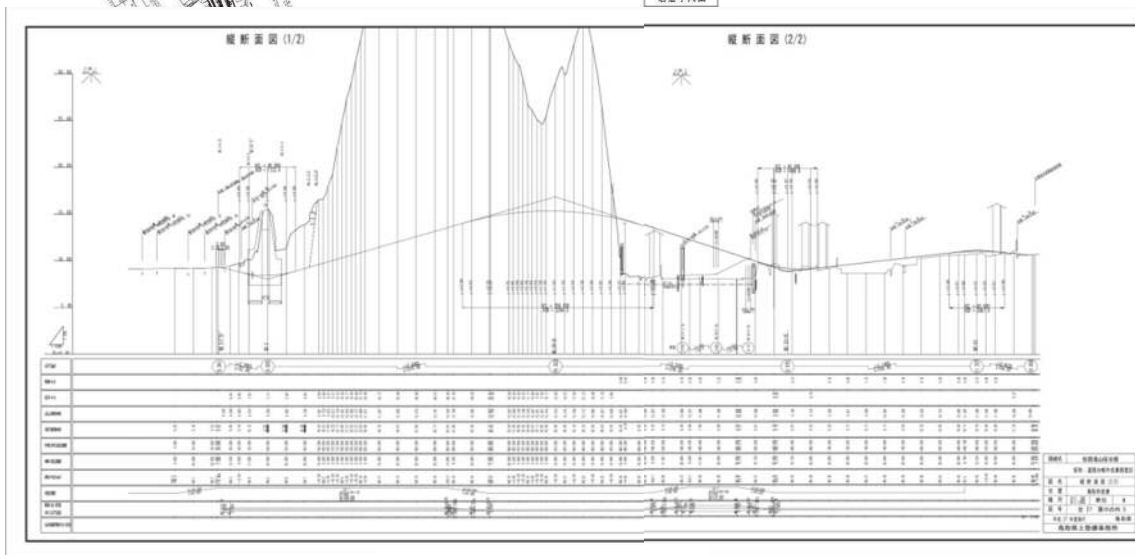
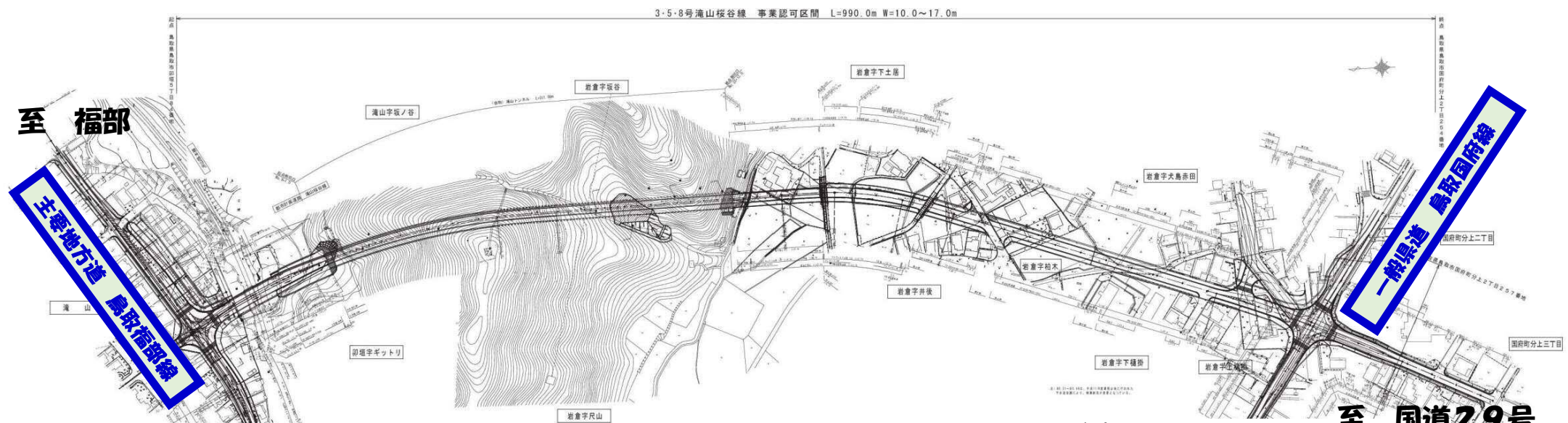
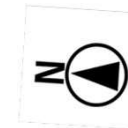
ふりがな 応募者名		とっとりけんけんどせいびぶとっとりけんどせいびむしょ 鳥取県県土整備部鳥取県土整備事務所	
街路事業	ふりがな 事業の名称	とっとりとしけいかくどうろじぎょう 3・5・8ごう たきやまさくらだにせん 鳥取都市計画道路事業 3・5・8号 滝山桜谷線	
	ふりがな 事業主体	とっとりけん 鳥取県	
	ふりがな 実施都市名	とっとりし 鳥取市	
	事業概要 (400字以内)		
事業規模		○事業延長: 990m ○事業費: 4,320百万円 ○幅員: 10.0m～17.0m ○事業期間: 平成15年度～平成27年度	
事業の目的		鳥取市街地南部を囲む東側環状道路を形成し、市街地への通過・流入交通の円滑な誘導と分散化を図り、都市流入部及び中心市街地の渋滞緩和や市街地内の道路沿道環境等の保全に寄与するものとして整備されてきました。 特に国道29号と岩美町、鳥取市福部町方面との交通を円滑に誘導する骨格道路として整備することで、「環状道路」が形成され、国道29号と一体となった環状道路としての機能が期待されるとともに、広域的な道路ネットワークが形成されることとなります。 本事業は、鳥取都市計画道路滝山桜谷線の最終区間であり、鳥取市卯垣地内から岩倉地内までの延長990m(滝山トンネル:延長311mを含む)について、平成15年度から道路整備に着手し、平成28年3月に供用となり、これにより全線供用となりました。	
事業効果	事業効果項目	・様式2のとおり(該当項目にチェックを付す)	
	事業効果の概要	・渋滞の緩和 ・観光地へのアクセス向上 ・迅速な救急搬送に貢献 ・災害時の交通確保 ・交通事故の減少	
	定量的効果 (検証済の場合記入)	・迅速な救急搬送に貢献 岩美町、鳥取市福部町方面から鳥取市立病院への移動時間が整備前に比べ3分短縮	
地元対応等	・地域住民との協働等 ・事業反対等はあったか ・合意形成等を図ったか ・地域に配慮した点 ・その他		
		・大きな事業反対は無く円滑に事業を進めることが出来た。 ・問題が発生するたび地元説明会等を開催し、地元と協力しながら事業を進めることが出来た。 ・トンネル工事中においては、騒音対策を実施し、また定期的な進捗をお知らせするなど地域への配慮も行った。	

事業位置図

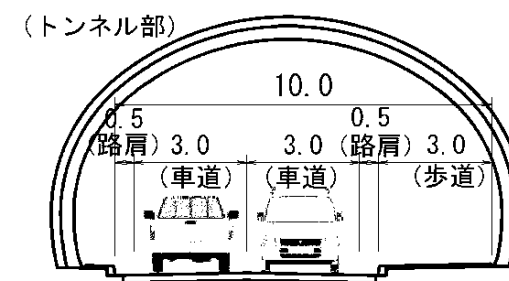
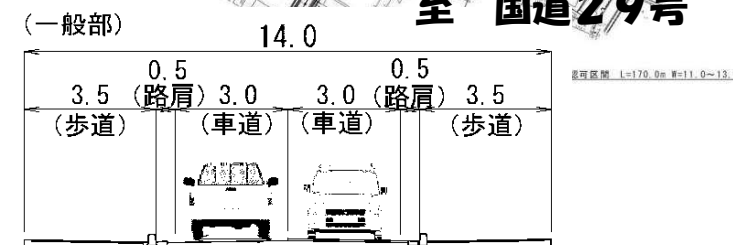


全体図(平面図・横断図・縦断図)

平面図 S=1:4000



縦断図 V=1:750
H=1:7500



横断図 S=1:200

事業前写真

平成23年5月撮影

事業前写真1



平成22年11月撮影

事業前写真2



平成23年4月撮影

事業前写真3



事業後写真

平成28年10月撮影

事業後写真1



平成28年10月撮影

事業後写真2



平成28年10月撮影

事業後写真3



滝山桜谷線の整備効果アピール資料 1/2

【整備効果】

- 渋滞の緩和
- 観光地へのアクセス
 - 鳥取砂丘、浦富海岸へのアクセス向上
- 迅速な救急搬送に貢献
 - 3分短縮
- 災害時の交通確保
- 市街地流入量の減少
 - 交通事故の減少・渋滞の緩和



名勝 浦富海岸



鳥取砂丘



滝山桜谷線の整備効果アピール資料 2/2



観光シーズンは慢性的な
渋滞が発生する！！

至 米子

至 米子



鳥取砂丘



満室海岸



国道9号

岩美町

至 京都



鳥取駅

外環状道路の形成により
交通分散を図る！！

至 姫路

至 姫路



事業効果一覧表

大項目	中項目	小項目	指 標	該当項目
事業の 効果	円滑な交通	物流を支える	・整備水準の低い地域の改善に寄与した。 ・道路ネットワークの形成に寄与した。	◎
		渋滞のない交通環境を実現	・交通渋滞の緩和・解消に寄与した。	◎
		公共交通の利便性向上	・バス、鉄道の利便性向上に寄与した。	△
	安心・安全な生活	安全な道路交通の実現	・交通事故の防止に寄与した。	◎
		誰もが通りやすい歩行空間の実現	・歩行者・自転車の安全な通行空間の確保に寄与した。	○
		災害に強い安全な市街地、集落の形成	・災害時における安全性の向上と円滑な避難・救援に寄与した。	◎
	まちづくり・地域活性化	都市（地域）連携を進める	・中心都市へのアクセス向上やまちづくりに寄与した。	
		都心の活力を高める	・中心市街地の活性化に寄与した。	△
		地域経済の振興を支援する	・都市（地域）の経済活動の拡大に寄与した。	○
	アメニティの向上	沿道環境の改善	・沿道環境の改善や充実に寄与した。	
		うるおいのある道路空間の創出	・周辺の景観に配慮し、良好な道路空間等の創出に寄与した。	
		歴史・文化の保全	・歴史・文化の保全に配慮し、歴史的景観等の創出に寄与した。	
	事業実施に伴う効果	コスト縮減等	・工費節減に工夫を凝らし、実績を上げた。 ・事業期間の短縮や環境対策などの社会的コスト縮減を図った。	
		事業期間等	・当初の事業期間を短縮し、前倒しで供用開始した。 ・短い事業期間で大きな事業効果を発揮した。	

※当該事業において、最も事業効果が現れたものから重み付けをしてください。

◎効果大 ○効果中 △効果小

路線全体の進捗状況

都市計画道路3. 5. 8号
滝山桜谷線(岩倉工区)

鳥取市立病院

国道 29号

県道 若葉台東町線

県道 鳥取郡家線

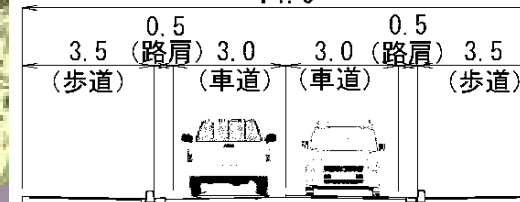
県道 秋里吉方線

県道 卯垣正蓮寺線

横断面図 (計画)

(一般部)

14.0



都市計画道路3. 5. 8号滝山桜谷線
総延長 L=3, 430m W=10.0~17.0m

整備済区間 L=2, 440m

県道 鳥取福部線

鳥取東高校

県道 鳥取国府線

鳥取県
東部庁舎

今回応募区間 L=990m
H27年度完成
H28年3月19日供用開始

岩倉小学校
青翔開智
中学・高校

県道 国府正蓮寺線

鳥取市国府町
総合支所

凡例

- 今回応募区間
- 施行済区間(完成区間)
- 既設道路

都市計画図

